

今年度がスタートして、あっという間に1カ月が過ぎました。学校の周りの木々の若葉も色濃く藤の花も盛りとなり、まさに「目に青葉」の景色が校舎を取り囲んでいる中で、神石小学校のみんなは学習活動に励んでいます。



5月2日には雨天とはなりませんが、恒例の歓迎遠足を実施しました。今年

度は神龍湖を遊覧船で周遊することができました。船上からの眺めは貴重な素晴らしい景色です。改めて、校区にある国定公園「帝釈峡」の奥深さを感じることができました。お昼前からは、国民休暇村の体育館で、児童会主催の歓迎会が行われ、全校児童が全員そろって楽しく一日を過ごすことができました。

この行事で素晴らしかったのは、地域の自然だけではありません。歓迎会での児童会を中心とした6年生の姿が、最高学年として立派な態度でした。その6年生に下級生がしっかりとまとまり、温かな雰囲気を感じられる会でした。新入生一人一人を紹介するクイズや全学年が盛り上がる全校レクなどは、準備周到でした。また、司会進行もスムーズで、時間のない中、何回もシミュレーションしたのでしょう。6年生にとっては、全校をリードしていく最初の大きな行事です。みんなが楽しんでくれるかどうか不安だったかもしれませんが、全校児童が喜んでくれている姿を見て、それを自分たち6年生の喜びとすることができた行事となったと思います。

今週末（5月20日）は、いよいよ運動会です。神石小の児童が、最高学年の6年生を中心にして一丸となり、さらに大きく成長しようとしている姿を、ぜひご覧ください。家族、地域の皆様のお越しをお待ちしております。